

令和2年度 児童相談所での児童虐待相談対応件数

○児童相談所での児童虐待相談対応件数とその推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 頁

○児童相談所での児童虐待相談対応件数（対前年度比較、都道府県別）・・・・・・・・・・ 2 頁

○児童相談所での月別の児童虐待相談対応件数（対前年比較）・・・・・・・・・・・・ 3 頁

○児童相談所での虐待相談の内容別件数の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 頁

○児童相談所での虐待相談の経路別件数の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 頁

児童相談所での児童虐待相談対応件数とその推移

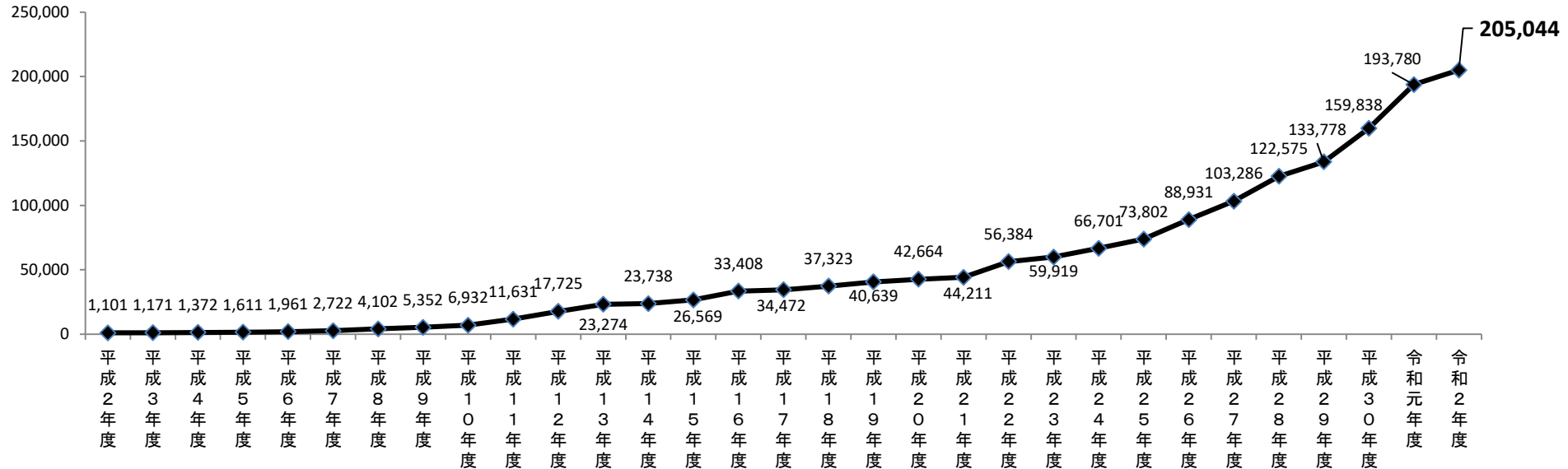
1. 令和2年度の児童相談所での児童虐待相談対応件数

令和2年度中に、全国220か所の児童相談所が児童虐待相談として対応した件数は205,044件で、過去最多。

※ 対前年度比+5.8%（11,264件の増加）（令和元年度：対前年度比+21.2%（33,942件の増加））

※ 相談対応件数とは、令和2年度中に児童相談所が相談を受け、援助方針会議の結果により指導や措置等を行った件数。

2. 児童虐待相談対応件数の推移



年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	44,211	注 56,384	59,919	66,701	73,802	88,931	103,286	122,575	133,778	159,838	193,780	205,044
対前年度比	+3.6%	-	-	+11.3%	+10.6%	+20.5%	+16.1%	+18.7%	+9.1%	+19.5%	+21.2%	+5.8%

（注）平成22年度の件数は、東日本大震災の影響により、福島県を除いて集計した数値。

3. 主な増加要因

- 心理的虐待に係る相談対応件数の増加（令和元年度：109,118件→令和2年度：121,334件（+12,216件））
- 警察等からの通告の増加（令和元年度：96,473件→令和2年度：103,625件（+7,152件））

（令和元年度と比して児童虐待相談対応件数が増加した自治体からの聞き取り）

- 心理的虐待が増加した要因として、児童が同居する家庭における配偶者に対する暴力がある事案（面前DV）について、警察からの通告が増加。

児童相談所での児童虐待相談対応件数(対前年度比較、都道府県、指定都市、児童相談所設置市別)

都道府県・指定都市・児童相談所設置市	児童相談所相談対応件数			対前年度比
	令和元年度	令和2年度	対前年度増減件数	
1 北海道	3,995	3,694	▲ 301	-8%
2 青森県	1,620	1,749	129	+8%
3 岩手県	1,427	1,376	▲ 51	-4%
4 宮城県	1,238	1,431	193	+16%
5 秋田県	588	651	63	+11%
6 山形県	760	666	▲ 94	-12%
7 福島県	2,024	1,871	▲ 153	-8%
8 茨城県	3,181	3,478	297	+9%
9 栃木県	1,721	1,595	▲ 126	-7%
10 群馬県	1,811	2,255	444	+25%
11 埼玉県	14,118	13,661	▲ 457	-3%
12 千葉県	9,061	9,863	802	+9%
13 東京都	21,659	25,736	4,077	+19%
14 神奈川県	7,349	7,021	▲ 328	-4%
15 新潟県	2,367	2,064	▲ 303	-13%
16 富山県	1,097	1,035	▲ 62	-6%
17 石川県	663	754	91	+14%
18 福井県	884	1,113	229	+26%
19 山梨県	1,218	1,347	129	+11%
20 長野県	2,804	2,825	21	+1%
21 岐阜県	2,280	2,268	▲ 12	-1%
22 静岡県	2,059	2,398	339	+16%
23 愛知県	6,045	6,019	▲ 26	+0%
24 三重県	2,229	2,315	86	+4%
25 滋賀県	1,856	1,992	136	+7%
26 京都府	2,231	2,474	243	+11%
27 大阪府	15,753	16,055	302	+2%
28 兵庫県	5,291	5,581	290	+5%
29 奈良県	1,832	1,761	▲ 71	-4%
30 和歌山県	1,691	1,726	35	+2%
31 鳥取県	110	109	▲ 1	-1%
32 島根県	395	364	▲ 31	-8%
33 岡山県	634	615	▲ 19	-3%
34 広島県	2,787	2,868	81	+3%
35 山口県	709	729	20	+3%
36 徳島県	880	919	39	+4%

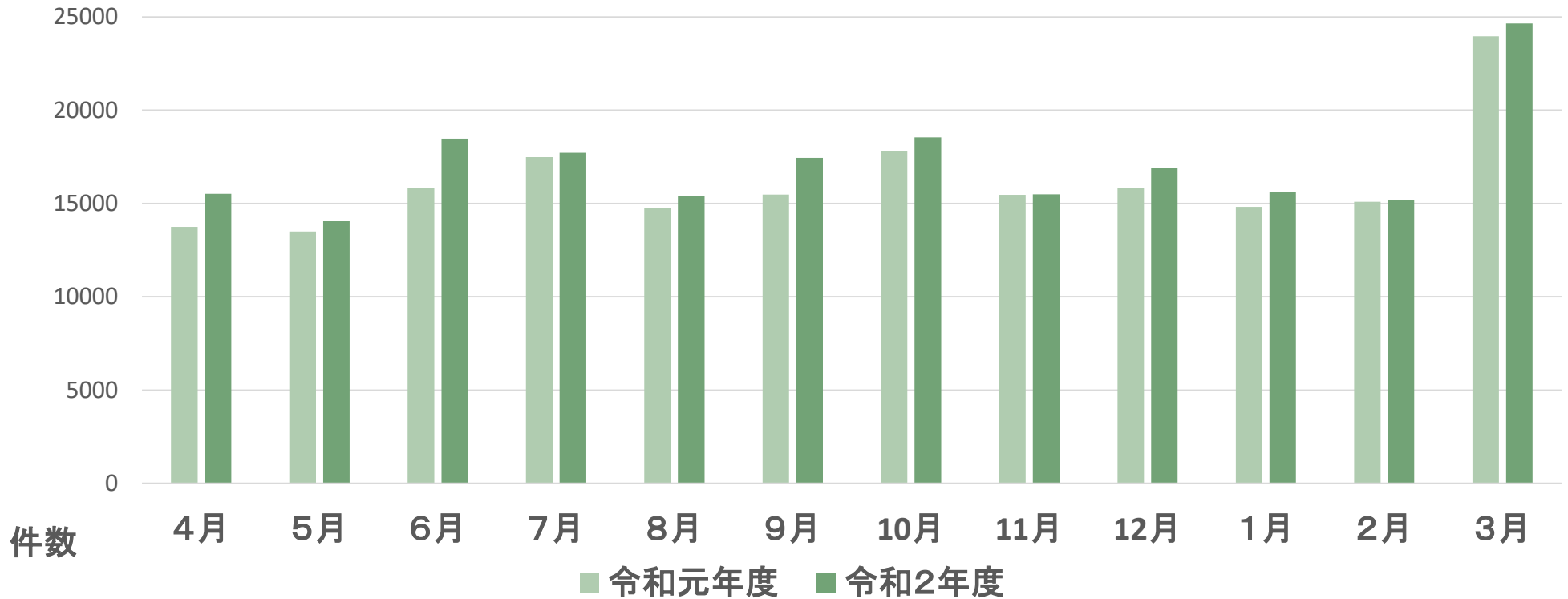
都道府県・指定都市・児童相談所設置市	児童相談所相談対応件数			対前年度比
	令和元年度	令和2年度	対前年度増減件数	
37 香川県	1,228	1,264	36	+3%
38 愛媛県	1,172	1,470	298	+25%
39 高知県	458	583	125	+27%
40 福岡県	4,652	5,280	628	+13%
41 佐賀県	717	898	181	+25%
42 長崎県	1,053	1,018	▲ 35	-3%
43 熊本県	914	1,070	156	+17%
44 大分県	1,764	1,516	▲ 248	-14%
45 宮崎県	1,953	1,883	▲ 70	-4%
46 鹿児島県	1,696	2,017	321	+19%
47 沖縄県	1,607	1,835	228	+14%
48 札幌市	2,401	2,562	161	+7%
49 仙台市	1,117	1,243	126	+11%
50 さいたま市	3,355	3,241	▲ 114	-3%
51 千葉市	1,654	1,766	112	+7%
52 横浜市	7,051	8,853	1,802	+26%
53 川崎市	3,722	3,851	129	+3%
54 相模原市	1,532	1,636	104	+7%
55 新潟市	1,122	1,272	150	+13%
56 静岡市	638	699	61	+10%
57 浜松市	764	833	69	+9%
58 名古屋市	3,892	3,865	▲ 27	-1%
59 京都市	2,051	2,175	124	+6%
60 大阪市	6,523	6,239	▲ 284	-4%
61 堺市	2,367	2,339	▲ 28	-1%
62 神戸市	2,230	2,840	610	+27%
63 岡山市	448	351	▲ 97	-22%
64 広島市	1,731	1,736	5	+0%
65 北九州市	2,110	2,355	245	+12%
66 福岡市	2,449	2,637	188	+8%
67 熊本市	1,114	1,360	246	+22%
68 横須賀市	795	732	▲ 63	-8%
69 金沢市	524	572	48	+9%
70 明石市	609	675	66	+11%
全国	193,780	205,044	11,264	+6%

※指定都市、児童相談所設置市の件数は、都道府県の件数の外数である。

※令和2年度に児童相談所を開設した特別区(世田谷区、荒川区、江戸川区)の件数は、東京都の件数に含む。

児童相談所での月別の児童虐待相談対応件数(対前年比較)

○ 令和2年度は、前年同月と比べて、多い月もあれば、横ばいの月もある。



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和元年度	13,747	13,501	15,817	17,492	14,737	15,475	17,829	15,470	15,837	14,822	15,087	23,966
令和2年度	15,524	14,089	18,480	17,714	15,423	17,439	18,539	15,495	16,902	15,598	15,191	24,650
(対前年同月比)	(+13%)	(+4%)	(+17%)	(+1%)	(+5%)	(+13%)	(+4%)	(+0%)	(+7%)	(+5%)	(+1%)	(+3%)

児童相談所での虐待相談の内容別件数の推移

○ 令和2年度は、心理的虐待の割合が最も多く、次いで身体的虐待の割合が多い。

	身体的虐待	ネグレクト	性的虐待	心理的虐待	総 数
平成21年度	17,371(39.3%)	15,185(34.3%)	1,350(3.1%)	10,305(23.3%)	44,211(100.0%)
平成22年度	21,559(38.2%)	18,352(32.5%)	1,405(2.5%)	15,068(26.7%)	56,384(100.0%)
平成23年度	21,942(36.6%)	18,847(31.5%)	1,460(2.4%)	17,670(29.5%)	59,919(100.0%)
平成24年度	23,579(35.4%)	19,250(28.9%)	1,449(2.2%)	22,423(33.6%)	66,701(100.0%)
平成25年度	24,245(32.9%)	19,627(26.6%)	1,582(2.1%)	28,348(38.4%)	73,802(100.0%)
平成26年度	26,181(29.4%)	22,455(25.2%)	1,520(1.7%)	38,775(43.6%)	88,931(100.0%)
平成27年度	28,621(27.7%)	24,444(23.7%)	1,521(1.5%)	48,700(47.2%)	103,286(100.0%)
平成28年度	31,925(26.0%)	25,842(21.1%)	1,622(1.3%)	63,186(51.5%)	122,575(100.0%)
平成29年度	33,223(24.8%)	26,821(20.0%)	1,537(1.1%)	72,197(54.0%)	133,778(100.0%)
平成30年度	40,238(25.2%)	29,479(18.4%)	1,730(1.1%)	88,391(55.3%)	159,838(100.0%)
令和元年度	49,240(25.4%)	33,345(17.2%)	2,077(1.1%)	109,118(56.3%)	193,780(100.0%)
令和2年度	50,035(24.4%) (+795)	31,430(15.3%) (-1,915)	2,245(1.1%) (+168)	121,334(59.2%) (+12,216)	205,044(100.0%) (+11,264)

※ 割合は四捨五入のため、100%にならない場合がある。

※ 平成22年度は、東日本大震災の影響により、福島県を除いて集計した数値である。

児童相談所での虐待相談の経路別件数の推移

○ 令和2年度に、児童相談所に寄せられた虐待相談の相談経路は、警察等、近隣・知人、家族・親戚、学校からが多くなっている。

	家族 親戚	近隣 知人	児童 本人	都道府県			市町村		児童福祉施設		保健所・医療機関		警察等	児童 委員	学校等			その他	総 数
				指定都市・中核市			福祉 事務所	保健 センター	保育所	児童福 祉施設	保健所	医療 機関			幼稚園	学校	教育 委員会		
				児童 相談所	福祉 事務所	保健 センター													
21年度	7,342 (16.6%)	7,615 (17.2%)	504 (1.1%)	2,667 (6.0%)	1,383 (3.1%)	187 (0.4%)	4,608 (10.4%)	474 (1.1%)	787 (1.8%)	614 (1.4%)	226 (0.5%)	1,715 (3.9%)	6,600 (14.9%)	206 (0.5%)	176 (0.4%)	4,858 (11.0%)	209 (0.5%)	4,040 (9.1%)	44,211 (100.0%)
22年度	8,908 (15.8%)	12,175 (21.6%)	696 (1.2%)	3,152 (5.6%)	1,324 (2.3%)	372 (0.7%)	5,535 (9.8%)	453 (0.8%)	862 (1.5%)	722 (1.3%)	155 (0.3%)	2,116 (3.8%)	9,135 (16.2%)	208 (0.4%)	216 (0.4%)	5,197 (9.2%)	254 (0.5%)	4,904 (8.7%)	56,384 (100.0%)
23年度	8,949 (14.9%)	12,813 (21.4%)	741 (1.2%)	3,621 (6.0%)	1,282 (2.1%)	340 (0.6%)	5,160 (8.6%)	366 (0.6%)	882 (1.5%)	634 (1.1%)	202 (0.3%)	2,310 (3.9%)	11,142 (18.6%)	220 (0.4%)	213 (0.4%)	5,536 (9.2%)	313 (0.5%)	5,195 (8.7%)	59,919 (100.0%)
24年度	8,664 (13.0%)	13,739 (20.6%)	773 (1.2%)	4,165 (6.2%)	1,220 (1.8%)	424 (0.6%)	5,339 (8.0%)	375 (0.6%)	909 (1.4%)	689 (1.0%)	221 (0.3%)	2,653 (4.0%)	16,003 (24.0%)	233 (0.3%)	211 (0.3%)	5,730 (8.6%)	303 (0.5%)	5,050 (7.6%)	66,701 (100.0%)
25年度	8,947 (12.1%)	13,866 (18.8%)	816 (1.1%)	4,835 (6.6%)	1,195 (1.6%)	375 (0.5%)	5,423 (7.3%)	292 (0.4%)	881 (1.2%)	799 (1.1%)	179 (0.2%)	2,525 (3.4%)	21,223 (28.8%)	225 (0.3%)	213 (0.3%)	6,006 (8.1%)	279 (0.4%)	5,723 (7.8%)	73,802 (100.0%)
26年度	9,802 (11.0%)	15,636 (17.6%)	849 (1.0%)	5,806 (6.5%)	1,448 (1.6%)	482 (0.5%)	5,625 (6.3%)	353 (0.4%)	906 (1.0%)	808 (0.9%)	155 (0.2%)	2,965 (3.3%)	29,172 (32.8%)	225 (0.3%)	259 (0.3%)	6,719 (7.6%)	278 (0.3%)	7,443 (8.4%)	88,931 (100.0%)
27年度	10,936 (10.6%)	17,415 (16.9%)	930 (0.9%)	6,372 (6.2%)	1,428 (1.4%)	429 (0.4%)	5,708 (5.5%)	339 (0.3%)	1,047 (1.0%)	678 (0.7%)	192 (0.2%)	3,078 (3.0%)	38,524 (37.3%)	179 (0.2%)	288 (0.3%)	7,546 (7.3%)	349 (0.3%)	7,848 (7.6%)	103,286 (100.0%)
28年度	11,535 (9.4%)	17,428 (14.2%)	1,108 (0.9%)	6,747 (5.5%)	1,499 (1.2%)	428 (0.3%)	6,174 (5.0%)	306 (0.2%)	947 (0.8%)	825 (0.7%)	203 (0.2%)	3,109 (2.5%)	54,812 (44.7%)	157 (0.1%)	248 (0.2%)	8,264 (6.7%)	338 (0.3%)	8,447 (6.9%)	122,575 (100.0%)
29年度	11,835 (8.8%)	16,982 (12.7%)	1,118 (0.8%)	6,328 (4.7%)	1,332 (1.0%)	457 (0.3%)	6,294 (4.7%)	273 (0.2%)	1,047 (0.8%)	999 (0.7%)	168 (0.1%)	3,199 (2.4%)	66,055 (49.4%)	131 (0.1%)	333 (0.2%)	8,605 (6.4%)	343 (0.3%)	8,279 (6.2%)	133,778 (100.0%)
30年度	13,492 (8.4%)	21,449 (13.4%)	1,414 (0.9%)	7,460 (4.7%)	1,345 (0.8%)	428 (0.3%)	6,986 (4.4%)	348 (0.2%)	1,397 (0.9%)	1,042 (0.7%)	216 (0.1%)	3,542 (2.2%)	79,138 (49.5%)	168 (0.1%)	406 (0.3%)	10,649 (6.7%)	394 (0.2%)	9,964 (6.2%)	159,838 (100.0%)
元年度	15,799 (8.2%)	25,285 (13.0%)	1,663 (0.9%)	9,313 (4.8%)	1,552 (0.8%)	467 (0.2%)	8,890 (4.6%)	396 (0.2%)	1,616 (0.8%)	1,255 (0.6%)	232 (0.1%)	3,675 (1.9%)	96,473 (49.8%)	148 (0.1%)	525 (0.3%)	13,856 (7.2%)	447 (0.2%)	12,188 (6.3%)	193,780 (100.0%)
2年度	16,765 (8.2%)	27,641 (13.5%)	2,115 (1.0%)	9,947 (4.9%)	1,466 (0.7%)	705 (0.3%)	8,265 (4.0%)	405 (0.2%)	1,607 (0.8%)	1,346 (0.7%)	233 (0.1%)	3,427 (1.7%)	103,625 (50.5%)	150 (0.1%)	479 (0.2%)	13,644 (6.7%)	553 (0.3%)	12,671 (6.2%)	205,044 (100.0%)

※ 割合は四捨五入のため、100%にならない場合がある。

※ 平成22年度は、東日本大震災の影響により、福島県を除いて集計した数値である。